

# 自分自身について

日本では「自分のしていることには、目的や意味がある」「将来の夢を持っている」「自分は他人から必要とされている」「自分には人に誇れる個性がある」で、他の国に10pt以上差をつけて同意するとの回答が少なかった。

質問9：自分自身について、以下の項目に同意しますか。（単一回答、各国n=1,000）

※「同意」+「どちらかといえば同意」の回答率を、日本の高い順に掲載

(単位：%)	日本	アメリカ	イギリス	中国	韓国	インド
勉強、仕事、趣味など、何か夢中になれることがある	71.3	85.2	82.7	90.2	77.6	87.2
目標を立て、何かを達成した経験がある	68.9	82.9	80.9	89.0	78.3	83.9
自分が他人からどのような評価を受けているか気になる	68.4	69.4	72.6	82.5	77.6	77.1
日々の生活が楽しい	66.9	75.0	68.6	84.6	65.8	77.8
日々の生活で不安やゆううつを感じる	65.5	65.7	64.1	69.1	63.0	67.8
自分の人生には、目標や方向性がある	63.2	78.6	77.5	86.0	71.9	87.2
自分のしていることには、目的や意味がある	62.8	78.0	72.9	90.2	74.2	83.9
将来の夢を持っている	60.1	84.7	82.0	88.2	73.5	88.4
自分は他人から必要とされている	56.8	73.0	71.5	85.5	70.1	70.2
自分には人に誇れる個性がある	53.5	81.1	75.4	84.8	65.6	83.9

# 自身と社会の関わりについて 1/2

自身と社会の関わりについて、以下の全ての項目で日本は6カ国中最下位となった。また、日本では、「自分は大人だと思う」「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」が5割を切っているのが特徴的。

質問11：自身と社会の関わりについて、以下の項目に同意しますか。（単一回答、各国n=1,000）

※「同意」+「どちらかといえば同意」の回答率を、日本の高い順に掲載

(単位：%)	日本	アメリカ	イギリス	中国	韓国	インド
国や社会に役立つことを したいと思う	64.3	78.4	77.7	93.6	71.1	85.9
自分は責任がある 社会の一員だと思う	61.1	79.4	80.7	92.1	74.5	86.8
ボランティア活動に参加したい	60.4	76.3	68.6	89.8	70.5	79.2
慈善活動のために 寄付をしたい	58.4	78.4	79.5	87.2	66.6	84.4
自分は大人だと思う	49.6	76.6	75.8	90.0	54.8	81.7
自分の行動で、 国や社会を変えられると思う	45.8	65.6	56.1	83.7	60.8	80.6

# 学校で勉強をする意味として重視してきたもの

6カ国共通して、「将来の選択肢が広がる」「よりよい職業に就職できる」が上位に挙がる。日本では、「特にない」が13.5%と他の国に差をつけて多い。

質問13：学校で勉強をする意味として、あなたが重視してきたものを3つまで選択してください。  
 （複数回答3つまで）※各国上位10項目と、「特にない」のスコアを掲載

日本 (n=1,000)		アメリカ (n=1,000)		イギリス (n=1,000)		中国 (n=1,000)		韓国 (n=1,000)		インド (n=1,000)							
1位	将来の選択肢が広がる	24.7%	1位	将来の所得が高くなる	29.2%	1位	将来の選択肢が広がる	30.9%	1位	新しい学びや能力を得ることができる	23.8%	1位	よりよい学校に進学できる	23.1%	1位	将来の所得が高くなる	26.7%
2位	新しい学びや能力を得ることができる	18.3%	2位	よりよい職業に就職できる	29.1%	2位	将来の所得が高くなる	30.4%	2位	将来の選択肢が広がる	20.5%	2位	将来の選択肢が広がる	21.5%	2位	新しい学びや能力を得ることができる	22.4%
3位	よりよい職業に就職できる	17.2%	3位	将来の選択肢が広がる	24.1%	3位	よりよい職業に就職できる	29.0%	3位	よりよい職業に就職できる	20.2%	3位	勉強することが義務だから	20.8%	3位	よりよい職業に就職できる	21.4%
4位	自分の関心が広がる	14.7%	4位	新しい学びや能力を得ることができる	22.0%	4位	新しい学びや能力を得ることができる	21.1%	4位	専門知識を得ることができる	20.0%	3位	よりよい職業に就職できる	20.8%	4位	日々の暮らしに役に立つ	20.9%
5位	将来の所得が高くなる	14.5%	5位	日々の暮らしに役に立つ	19.1%	4位	目指したい目標が見つかる	21.1%	5位	目指したい目標が見つかる	18.6%	5位	将来の所得が高くなる	17.9%	5位	将来の選択肢が広がる	20.8%
6位	よりよい学校に進学できる	13.8%	6位	目指したい目標が見つかる	18.7%	6位	専門知識を得ることができる	19.3%	6位	自国に貢献できるようになる	18.4%	5位	周りのみんなが勉強していたから	17.9%	6位	目指したい目標が見つかる	19.1%
7位	専門知識を得ることができる	13.2%	7位	専門知識を得ることができる	17.6%	7位	よりよい学校に進学できる	19.1%	7位	将来の所得が高くなる	18.1%	7位	新しい学びや能力を得ることができる	17.0%	7位	専門知識を得ることができる	16.2%
8位	多様な意見・価値観を知ることができる	12.4%	8位	新しい人と出会う	15.0%	8位	日々の暮らしに役に立つ	15.6%	8位	多様な意見・価値観を知ることができる	17.5%	8位	目指したい目標が見つかる	16.1%	8位	よりよい学校に進学できる	15.2%
9位	勉強することが義務だから	12.2%	9位	よりよい学校に進学できる	14.6%	9位	新しい人と出会う	14.6%	9位	自分の関心が広がる	16.4%	9位	専門知識を得ることができる	13.6%	9位	自国に貢献できるようになる	14.3%
9位	目指したい目標が見つかる	12.2%	10位	楽しさ、自分の興味・関心との合致	14.1%	10位	楽しさ、自分の興味・関心との合致	13.4%	10位	楽しさ、自分の興味・関心との合致	15.2%	10位	家族から勉強するように言われたから	13.2%	10位	家族から勉強するように言われたから	13.2%
	特にない	13.5%		特にない	2.6%		特にない	1.0%		特にない	0.0%		特にない	1.4%		特にない	1.0%

# 仕事を選ぶうえで重視するもの

6か国共通して「給料の高さ」と「自分の趣味・関心と合致するか」が上位に挙げられていた。各国の上位10項目を見ると、「独立することができるか」のみ、日本では挙げられていなかった。また、日本では「特にない」が11.5%と他の国に差をつけて多い。

質問14：仕事を選ぶうえで、あなたが重視するものを3つまで選択してください。  
 （複数回答3つまで）※各国上位10項目と、「特にない」のスコアを掲載

日本 (n=1,000)		アメリカ (n=1,000)		イギリス (n=1,000)		中国 (n=1,000)		韓国 (n=1,000)		インド (n=1,000)							
1位	給料の高さ	37.9%	1位	給料の高さ	38.5%	1位	給料の高さ	41.2%	1位	給料の高さ	29.3%	1位	自分の興味・関心と合致するかどうか	36.3%	1位	給料の高さ	36.8%
2位	楽しいかどうか	30.0%	2位	自分の興味・関心と合致するかどうか	35.8%	2位	自分の興味・関心と合致するかどうか	34.6%	2位	安定性（不況やリストラの懸念の少なさ）	23.6%	2位	給料の高さ	33.4%	2位	独立することができるか	24.9%
3位	安定性（不況やリストラの懸念の少なさ）	27.7%	3位	安定性（不況やリストラの懸念の少なさ）	25.4%	3位	目的や意味を感じられるかどうか	24.0%	2位	自分の興味・関心と合致するかどうか	23.6%	3位	安定性（不況やリストラの懸念の少なさ）	30.3%	3位	自分が新しい学びや能力を得られるかどうか	23.6%
4位	自分の興味・関心と合致するかどうか	26.3%	4位	目的や意味を感じられるかどうか	23.8%	4位	楽しいかどうか	23.4%	4位	自国に貢献できるか	21.3%	4位	楽しいかどうか	24.6%	3位	自分の興味・関心と合致するかどうか	23.6%
5位	目的や意味を感じられるかどうか	15.6%	5位	楽しいかどうか	21.3%	5位	安定性（不況やリストラの懸念の少なさ）	22.7%	4位	自分が新しい学びや能力を得られるかどうか	21.3%	5位	目的や意味を感じられるかどうか	19.5%	5位	専門的な知識を活かすことができるか	18.0%
6位	自分が新しい学びや能力を得られるかどうか	11.3%	6位	人を助けることができるか	19.5%	6位	自分が新しい学びや能力を得られるかどうか	18.1%	6位	楽しいかどうか	19.5%	6位	自分が新しい学びや能力を得られるかどうか	15.1%	6位	自国に貢献できるか	17.4%
6位	専門的な知識を活かすことができるか	11.3%	7位	独立することができるか	17.5%	7位	人を助けることができるか	17.9%	7位	目的や意味を感じられるかどうか	19.3%	7位	新しいことに挑戦する機会が多いかどうか	14.8%	7位	人を助けることができるか	17.0%
8位	周囲の人・コミュニティに貢献できるか	10.6%	8位	自分が新しい学びや能力を得られるかどうか	16.8%	8位	専門的な知識を活かすことができるか	16.5%	8位	専門的な知識を活かすことができるか	18.7%	8位	専門的な知識を活かすことができるか	13.1%	8位	新しいことに挑戦する機会が多いかどうか	16.9%
9位	人との接点を持つことができる・コミュニケーションを必要とするか	9.9%	9位	専門的な知識を活かすことができるか	15.2%	9位	独立することができるか	15.4%	9位	独立することができるか	14.6%	9位	他者から称賛される職業かどうか	12.8%	9位	安定性（不況やリストラの懸念の少なさ）	15.1%
9位	人を助けることができるか	9.9%	10位	周囲の人・コミュニティに貢献できるか	14.1%	10位	新しいことに挑戦する機会が多いかどうか	13.9%	10位	人との接点を持つことができる・コミュニケーションを必要とするか	14.5%	10位	独立することができるか	11.4%	10位	目的や意味を感じられるかどうか	13.0%
	特にない	11.5%		特にない	2.3%		特にない	1.1%		特にない	0.0%		特にない	0.7%		特にない	1.6%

# なりたい職業

日本では「芸能・音楽・映画」「医師・看護師」「教師・講師・保育士」がなりたい職業の上位に挙がる。また、「特にない」との回答が20.3%と他の国に大きく差をつけて多い。「医師・看護師」「教師・講師・保育士」「芸能・音楽・映画」「ソフトウェア開発」「デザイン・美術・写真」は6カ国共通してトップ10に挙がっている。

質問15：もしあなたが全ての「職種」や「業種」から仕事を選べるとしたら、どれを選びますか。3つまで選択してください。  
 （複数回答3つまで）※各国上位10項目と、「特にない」のスコアを掲載

日本 (n=1,000)		アメリカ (n=1,000)		イギリス (n=1,000)		中国 (n=1,000)		韓国 (n=1,000)		インド (n=1,000)	
1位	芸能・音楽・映画 16.7%	1位	デザイン・美術・写真 21.1%	1位	芸能・音楽・映画 17.2%	1位	教師・講師・保育士 15.3%	1位	芸能・音楽・映画 19.1%	1位	ソフトウェア技術・開発 21.6%
2位	医師・看護師 13.0%	2位	芸能・音楽・映画 19.6%	2位	教師・講師・保育士 15.8%	2位	ソフトウェア技術・開発 15.1%	2位	デザイン・美術・写真 15.4%	2位	芸能・音楽・映画 15.0%
3位	教師・講師・保育士 12.5%	3位	医師・看護師 17.9%	3位	医師・看護師 14.6%	2位	デザイン・美術・写真 15.1%	3位	デジタルインフルエンサー (SNS・ブログ) 13.9%	3位	デザイン・美術・写真 14.6%
4位	国や自治体の職員 (公務員) 8.8%	4位	デジタルインフルエンサー (SNS・ブログ) 13.1%	4位	裁判官・弁護士・検察官 12.8%	4位	医師・看護師 13.2%	4位	医師・看護師 13.0%	4位	医師・看護師 14.5%
5位	飲食・宿泊 8.5%	5位	不動産 12.0%	5位	ソフトウェア技術・開発 12.3%	5位	学術研究者 12.4%	5位	ソフトウェア技術・開発 12.4%	5位	教師・講師・保育士 14.0%
6位	デザイン・美術・写真 8.4%	6位	ソフトウェア技術・開発 11.6%	6位	不動産 12.1%	6位	国や自治体の職員 (公務員) 11.5%	6位	獣医師・動物看護師・ブリーダー 11.0%	6位	銀行・保険・証券 13.0%
7位	観光 7.7%	7位	設計・建築・建設 10.6%	7位	デザイン・美術・写真 11.8%	7位	警察・消防・保安 11.0%	7位	国や自治体の職員 (公務員) 10.4%	7位	調査・データ分析 12.5%
8位	ソフトウェア技術・開発 7.0%	8位	教師・講師・保育士 10.5%	8位	デジタルインフルエンサー (SNS・ブログ) 11.1%	8位	裁判官・弁護士・検察官 10.9%	8位	裁判官・弁護士・検察官 10.0%	8位	デジタルインフルエンサー (SNS・ブログ) 11.7%
9位	銀行・保険・証券 6.8%	8位	裁判官・弁護士・検察官 10.5%	9位	設計・建築・建設 8.8%	9位	軍人 (自衛官) 10.3%	9位	会計士・税理士 9.4%	9位	宇宙技術・開発 11.3%
10位	デジタルインフルエンサー (SNS・ブログ) 5.8%	10位	メディア・ジャーナリスト 8.8%	10位	メディア・ジャーナリスト 8.3%	10位	芸能・音楽・映画 10.2%	10位	教師・講師・保育士 9.3%	10位	観光 11.1%
	特にない 20.3%		特にない 3.2%		特にない 2.0%		特にない 0.5%		特にない 2.9%		特にない 1.4%